

木直牛物

お米が できるまで

四日市尾平 千代ズクラブ

5/24 田植え

自分たちの手で田植え体験をしました。
苗をますぐ植えるために、
田んぼのはしにはしにロープを、
引っ張って、一列に並んで、
「せーの」で一斉に苗を植えました。
苗は6、7本を1株になるように
植えていきます。
泥に足がとられて転ばない
ようにするのが大変なけれど
とても楽しかったです。

7/26 分けつ

分けつが始まり、
さいしょ6本植えて30本
くらいにふえていました。分けつとは
一本の苗が根元から分かれてふえ
ていくことをいいます。水沢
地区は田んぼの水に湧
き水を使用していて、農
薬をつかっていないので
田んぼの中にはたくさんい
ました。

10/16 稲刈り 脱穀

いねかりをしま
した。昔のいねか
りのやり方で、か
まを使いました。
かまでいねかりを
すると、切るのが
かたくておずかし
くて時間がかかり
ました。昔の人は
手や道具だけでやっ
てきたことがすごいと思
った。

8/16 出穂 開花

稲穂が出はじめていました。
このことを出穂(いねあ)とい
います。開花も始まっていて、
白い花びら、
のようなものが咲いていま
した。稲の開花は午前中の2時
間ほどだそうでとても貴重
な瞬間をみることでございま
した。出てきた穂が高くなる
に食べられないようにいろい
ろな服を使ってカンを作りま
した。

わらを活用した なっとう作り

稲ワラに自然についているなっとう菌は
大豆を発酵させる力があります。わらで
ました大豆をつんでおいしいなっとう
作りを体験しました。稲ワラと大豆は
全体的に元のものを使っている
ので稲ワラなっとうは環境に
よいかを学びました。

もみがらを活用した もみがらくん炭

取壊のときにに出たもみがらをも
みがらくん炭器にかぶせて、い
ふほどいともみがらくん炭が
できます。もみがらくん炭を土
に混ぜると、土の排水性、通
気性がよくなり、フカフカな土
になるので、作物の成長がよ
いメリットがあることを知
りました。

水はよくかき混ぜる
木ははたきかたきして
もみがらくん炭
環境
三重 四日市
イオン四日市尾平
千代ズクラブ